

読書の小径

こみち

No.74

男女共同参画社会へ

毎年6月23日から29日まで

は、男女共同参画週間です。男女共同参画社会とは、男女が、互いにその人権を尊重し

つつ責任も分かち合い、性別

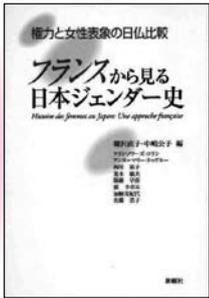
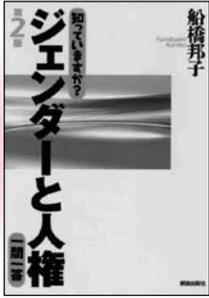
にかかわりなく、その個性と能力を十分に発揮することができる社会です。社会通念や

慣習の中には、社会によって作り上げられた「男性像」、

「女性像」があり、このような男女の別を「ジェンダー」（社会的性別）といえます。

船橋邦子『知っていますか？

ジェンダーと人権一問一答』は、仕事や子育て、教育やスポーツ、メディアといった社会や文化のさまざまなことを



市図書館 ☎1253

7月の休館日

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30		

※ が休館日です

開館時間

火～金曜日……………10:00～19:00

土・日曜日、祝・休…10:00～17:00

※図書館のご利用は無料です

通してジェンダーとは何か、

そして、男女共同参画が目指す社会について優しく解説しています。

現代思想やフェミニズムの

分野では、英米系のジェンダー理論の紹介が盛んですが、輸入理論を無自覚に應用してよ

いのか？日本の歴史的考察抜きに現代のジェンダーを説明

し得るのか？棚沢直子・中嶋公子編『フランスから見る日本ジェンダー史』は、こうし

た疑問から出発し、フランス女性思想との対話から導かれた比較の視点をもとに、日本の古代から現代までを貫くジェンダーの仮説を立てようと

お知らせ

毎週土曜日午後2時から、ボランティアによる「絵本の読みきかせ会」を開催していますが、7月4日はみんなでささ飾りを作って楽しむ「七夕の集い」を行います。どうぞ参加ください。

歌代幸子『パパ、はじめよう！』は、子育てに積極的にかかわる中で、自分の生き方や社会とのかわり方を切り替えた男たちの話です。「パパが変われば社会も変わる」常に付けたその言葉は、原稿を書き上げた後の、著者の実感であり希望でもあります。

7月

催し物だより

陶史の森 ネイチャーセンター ☎5144

●草花標本づくり教室

日時 7月5日(日)

午前9時～11時30分

内容 森の植物を採集し、標本作りする。

※事前に申し込みが必要

●森の創作アート教室

日時 7月12日(日)

午前9時～11時30分

内容 石に絵を描き楽しい作品を作る

※事前に申し込みが必要。当日は、絵の具をお持ちください

●夏の日体教室

日時 7月18日(土)

午後7時～9時(雨天中止)

内容 夏の星座観察

●バードウォッチング

日時 7月26日(日)

午前9時～11時30分(雨天中止)

内容 夏の野鳥観察

※参加は自由

●お願い

陶史の森は、動植物を保護しています。山野草やミズゴケなどを絶対に採らないでください。また、陶史の森およびせらぎ公園へのベットの立ち入りはご遠慮ください。



カイツブリ

池、湖、沼に生息。水かきの付いた足で巧みに潜水し、魚や水生昆虫などを捕まえる。「ピッピツ」と短く鳴いたり、「フィリリリ」と美しい震え声で鳴く。

